

※別添資料 1

令和 7 年度奄美群島地域通訳案内士育成事業業務委託仕様書 スキルアップ研修の内容について

実施する研修内容等（スキルアップ）

① 研修概要（スキルアップ）

科目	内容	時間
座学	・地元学（3 時間× 3 回）通訳ガイドとして活動するにあたり有益な情報、より専門的な観光知識を習得する。【各言語】 ・危機管理（2 時間× 1 回）【日本語】	11 時間
現場研修	・主要観光地で現地ガイドによる日本語での説明を聞き、発信力を高める。【日本語】 ・現役の通訳案内士等の実演を参考に、より高度なガイド技術を習得する。【各言語】	16 時間
研修合計時間		27 時間

② 研修内容

（1）研修受講の条件について（各言語共通）

奄美群島地域通訳案内士として登録を行っている者。時勢に応じた観光知識や地元の情報等を新たに習得するため、定期的な受講を促す。

（2）研修の内容について

研修受講者は、奄美群島広域事務組合が実施する「座学」（地元学、危機管理）、「現場研修」を受講する。

○「座学」（地元学）（研修時間：9時間）

奄美群島の概況（歴史、文化、地理、経済、産業等）及び奄美群島の観光の現状等に関する知識を幅広く習得する。（各言語で実施）

○「座学」（危機管理）（研修時間：2時間）

観光危機管理に基づく資料及び訪日外国人旅行者への情報提供ツールを活用し、緊急時の対応方法等について知識を習得する。

○「現場研修」（研修時間：16時間）

実際の観光地で専門家による日本語での説明を聞き、対象の言語を用い、現役の通訳案内士等の実演も参考に模擬ガイドを実施することで、より高度な案内能力を習得する。（各言語で実施）

※これらの研修は、各言語での説明技術の習得を目的としており、原則として対象言語で実施する。

（3）効果測定について

本スキルアップ研修は、資格保持者である奄美群島地域通訳案内士が研修全体を通し、研修の理解度、外国語のスピーキングスキルやプレゼンテーション能力及び通訳・ガイド技術の深化を図ることを目的とするため、効果測定は実施しない。

ただし、各研修の受講状況を確認し、発注者が修了証を交付する。